

大海小CNだより②

令和6年8月20日

校長 吉田 武

学校コーディネーター 池田 美雪

盛り沢山の 1学期ふり返り!

毎日、厳しい暑さの中、元気に過ごしていることと思います。木々の成長のように、子どもたちもぐんぐん成長する夏ですね。夏休み中の楽しい思い出がたくさんできるように願っています。9月、心も身体もひと回りも成長した子どもたちに会えるのが楽しみです。

◇1・2年生「大きくなーれ」【さつまいも植え】

1・2年生は、さつまいもの苗を植えました。学校の畑は、4月に東憲治さん（米作りの先生：中沼）に全面耕していただき、サツマイモを植える準備では、林清春さん（中沼）に、畝づくりをしていただきました。当日はみんなで協力しながら、上手に植えることができました。

秋には大きなお芋が収穫できますように・・・。



◇4年生「帰って来てね」【鮎の稚魚の放流】

4/26、大海川漁業協同組合のみなさんのご協力のもと、大海川で鮎の稚魚の放流をしました。稚魚を放流した後、組合長の谷口啓司さんより鮎について説明していただきました。子どもたちの手を離れた鮎は元気に大海川を泳いでいきました。



◇5年生「収穫が楽しみ」【代かき・田植え】

5年生の米づくりは、田んぼの先生の東憲治さんはじめ中沼生産組合とJAかほくの皆さんにご指導・ご協力いただいています。代かきでは転んで全身泥だらけになった児童もいましたが、田植えでは、泥を歩くのも上手になり、協力して手で植えることができました。協力して下さったボランティアのみなさんから苗を受け取るやり取りに笑顔がこぼれました。大変でしたが、楽しい田植えでした。



協力いただいたみなさん
ありがとうございました！

◇3年生・みずほ「早く芽を出して」【大豆植え】【大豆の土寄せ】

大海小では3年生になると伝統の大海味噌づくりをします。4年生の秋頃に完成。大豆を植える作業はそのための第一歩です。瀬戸町の高崎武義さん、高崎政勝さんにお世話いただいています。ひとつの穴に、2粒ずつ、20cmくらい空けて次の穴を掘る・・・3年生は丁寧に黙々と上手に植えることができました。秋には枝豆の収穫体験、脱穀体験、大豆の選別を経て、冬には味噌づくりをします。



◇5・6年生【どんぐりの木の植樹】

6/2に予定されていた学校林の整備作業、早朝からの大雨で、残念ながら中止になりました。PTA環境生活部のお父さんたちと教職員で、前の週末に学校林の作業が安全にできるよう、草刈りや下見をして準備をしていただけにとても残念でした。しかし、5年生が4年生の秋に作成したミニプランターに植えた苗は学校で半年の間すくすくと育てており、その苗を7/19に5・6年生で学校林に植えるに行きました。金沢森林組合の高野さんに、森に入る時の注意点や森の働きを教えていただいた後、山に入り、苗の植え方を教えていただきながら、半年間学校で育てたどんぐりの木を、植樹しました。

実がなるまでには10年以上かかるそうです。いつか、ここに来て、成長したどんぐりの木を見られたら良いですね。



◇全学年「自分の考えを話す・人の考えをじっくり聞く・考える」【哲学対話】

今年も西田幾多郎記念哲学館の方にご協力いただき、全学年で哲学対話をしました。哲学対話の取組自体全国でも珍しく、年に1回ですが全学年が取り組むのは、かほく市でも大海小だけです。哲学対話の時、児童は、答えのないテーマについて、自分の考えを話し、他の人の意見をよく聞き、じっくり考えていました。初めて挑戦した1年生も、人の考えをよく聞き、しっかりと自分の考えを話していました。

低学年 「おいしくない」っていいの？ くまはわるものか？ こどものままでいたい？

高学年 ゆずってあげることは良いことか？ 「できません」っていいの？ きんちょうしない方がいい？



たくさんのゲストティーチャーにお世話になっています（2学期の予定も含む）

全学年書写 竹中絹子さん



5・6年家庭科 葛葉タカさん、吉村幸子さん、黒部佳津子さん



(R5の様子)

読み聞かせ やまんばさん ひみつのポッケさん



器械運動・水泳 クラブバレット



1年押し花アート 葛葉タカさん



5・6年音楽会 西尾正則さん



5年ぶり!! 第39回相撲大会が正式開催できました!

令和元年に第38回が開催されたのを最後に、新型コロナの影響で令和2年3年は開催中止、その後令和4年、5年は6年生のみ、(令和5年は体育で一部の学年が体験)、全校で取り組む相撲大会はなんと5年ぶりとなりました。

前日からの雷と大雨で大荒れの朝となり準備される地区役員、PTAの皆さんも本当に大変でしたが、本番は気持ちよく晴れ、無事開催することができました。学校・PTAはもちろんのこと、教育後援会・市相撲連盟・JA高松支店・北國新聞社・御幣を書いて下さった山本智子さん、その他地域の方々に様々な形で協力をしていただきました。そして皆さんの温かい応援のおかげで、子どもたちの取り組みにも一層力が入りました。

開催に関わった全ての皆さまに感謝申し上げます。



↑山本さんより後日学校に届いたハガキ



◆1学期もたくさんの地域の皆さまにお世話になりました。紙面の都合で、今回紹介できなかったこともあります。学校HPでもご紹介しておりますのでぜひご覧ください。